

OPTELICS
HYBRID⁺

アプリケーション事例

AI自動検査
(高分解能化)

高分解能検査ニーズ

背景

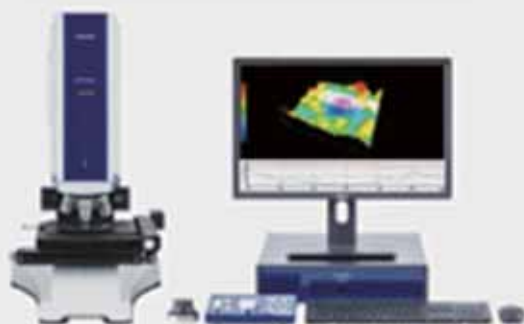
- 顕微鏡を使った目視検査を自動化したい



- AOIで検査しているが、分解能（倍率）が足りない



ハイブリッドレーザー顕微鏡



- コンフォーカルによる μm 解像度観察
- 白色コンフォーカルによる高精細カラー観察
- 微分干渉による nm 凹凸観察

Deep Learning検査技術



- 欠陥画像を学習し特徴を自動抽出
- 荒れた面や複雑なパターンでも自動検査可能
- 専門の作業員と同等の高精度検出&分類

定価：¥25,000,000~

観察・測定事例

検査事例 1

高性能フィルムの内部フィラーのカウント/分類



撮像画像

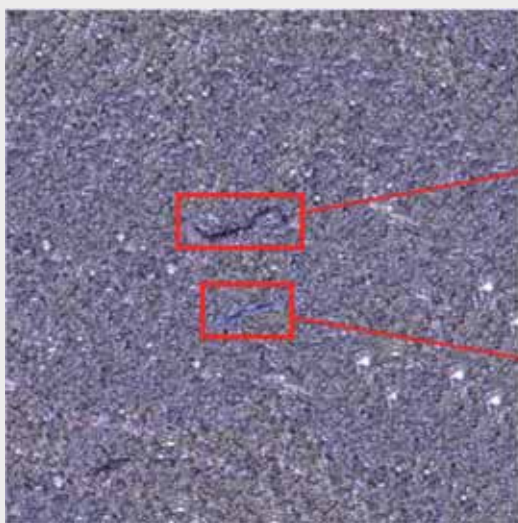


マッピング・分類

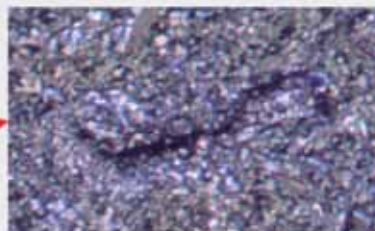
提案ポイント：微小フィラーをカラー像による高精度分類

検査事例 2

セラミック表面の微細クラック検査



撮像画像



拡大像

提案ポイント：背景のざらつきと区別できる高分解能検査

開発・製造元

レーザーテック株式会社

本社 〒222-8552 横浜市港北区新横浜2丁目10-1
第2ソリューションズ部 TEL.045-478-7330 FAX.045-478-7333

ホームページ <http://www.Lasertec.co.jp/>
E-mail Sales@Lasertec.co.jp